

城北高校



graspers-web.com

フードロス改善のために

テーマ

日本の食品廃棄物は、年間で約2530万tあり、その内フードロスは、約600万tにもなっている。

また、日本人1人当たりのフードロス量は1年で、約47kgで、1人当たりが毎日お茶碗1杯分のご飯を捨てているのと同じ。

そのようなフードロスの現状を知り、私たちが活動することで、少しでも改善されることがあるのではないかと考えた。

目的

私たちが活動することで城北生にもフードロスについて考えるきっかけになったり、興味を持ってもらったりすること。

実践者

加藤 綾菜 岸田 彩花
中山 明音 西岡 愛美



「NORTHSHORE」
「情熱カンパニー」
「ゼロ・ウェイスト」

期間

9月12日～11月30日

場所

「NORTHSHORE」 「情熱カンパニー」 学校

内容

「ゼロ・ウェイスト」の土で情熱カンパニーで野菜を作り、規格外の野菜を「NORTHSHORE」に提供し頂き、「NORTHSHORE」でピクルスを作り、学校で販売した。

結果

この活動を通して、フードロスは一人では解決できる問題ではないと改めて実感した。
そこで私たち個人ができることを積み重ねれば少しずつでも改善されるとおもった。
例えば、期限が早いものから買ったり、食べられる分だけ買ったりするなど。